



武雄市立東川登小学校 令和6年度 学校便り 第21号

# 笑顔さんさん 東っ子



令和6年12月24日 文責 校長 福田 啓子

## 明日から冬休み（12月24日）



子どもたちが楽しみにしていた冬休みが明日から始まります。2学期前半の授業日数は50日間でした。この50日間は、年間の中でも特に充実した学習ができた期間でした。一人で黙々と課題に取り組む・ペアやグループで話し合いながら取り組む・教師と一緒に考える…学習形態は様々ですが、子どもたちはその中でたくさんの「できた」「わかった」「やりとげた」「たのしかった」「うれしかった」の手ごたえを感じることができました。その気持ちは、大きな学校行事を終えた時のような大きさではないかもしれませんが、1時間1時間こつこつと積み上げた分、心の根っこの部分に深く浸透しているはずです。今日まで積み上げてきた学びの成果や自信が途切れることがないよう、冬休みは家庭での学習を頑張ってください。

冬休みは、家族で過ごす時間がいつもより多くとれることと思います。この機会に学校のこと・友達のこと・遊びのこと・将来のことなどを語り合ったり新年を迎える準備を一緒に行ったりして、触れ合いを深めていただければと思います。

保護者・地域の皆様には、様々な教育活動に御理解・御協力いただきありがとうございます。よいお年をお迎えください。

## なかよし班花植え（12月11日）

お世話になっている地域の方々（施設）に贈るための花苗植えをしました。苗の根を広げ土と水を十分与えることで、根が張り、苗がどんどん大きくなっていくそうです。水やりは学年や委員会を担当日を決めて行います。受け取った方々が笑顔になるような花を咲かせるために、世話を続けています。



## 校内研究（特別支援教育）

本校には三つの特別支援学級があり、それぞれの児童に合った教育課程を基に学習を進めています。学校ではこのほか、別室での支援や学校生活支援員による支援なども行っています。一人一人の個性や特性に応じて支援をしていきながら、全ての児童が安心して生活・学習できるよう、学校全体が特別支援教育の視点を大切にしています。12月は、特別支援学級担任が研究授業を行いました。1時間の学習の流れの提示（写真参照）・できているところをほめる・強みを生かした学習活動など、どの学級でも生かすことのできる指導の工夫を知ることができました。



## 入賞おめでとう（敬称略）

ごみ減量化リサイクル推進ポスターコンクール

最優秀 5年児童 入選 5年児童2名

家族で作るファミリーデー 標語コンクール

優秀賞 2年児童

西日本読書感想画コンクール

佳作 1年児童2名

わたしたちの夢のトラック

入選 2年児童



このほかにも、入賞している人たちがいます。次の学校だよりで紹介します。